

学籍番号： _____

名前： _____

コンピュータ用語など

■ 2進数、16進数

私たちが普段使っている数の数え方は「10進数」です。これに対して、コンピュータの内部では、「2進数」を用いてデータを表します。2進数を「0」と「1」とで記すと長くなって煩わしいため、これを表記する際に16進数が用いられることが良くあります。

10 進数	日常生活で使う	10倍ごとに位が上がる	‘0’から‘9’までの10個の数字を使う	0	1	2	3	4	5	...	10	11
2 進数	コンピュータ内部で使う	2倍ごとに位が上がる		0	1	10	11	100	101	...	1010	1011
16 進数		16倍ごとに位が上がる	‘0’~‘9’、‘A’、‘B’、‘C’、‘D’、‘E’、‘F’の16個の数字を使う	0	1	2	3	4	5	...		B

■ 情報量の単位

- ・ビット (bit) とは、
- ・バイト (Byte) とは、
- ・一般に情報量は大きな値を扱うので、K(キロ:1,000) M(メガ:1,000,000) G(ギガ:1,000,000,000) T(テラ:1,000,000,000,000) の単位を使って表わす。
- ・コンピュータ内部では2進数が用いられており、1000倍とよりも、1024 (= 2の10乗) 倍ごとにしたほうが便利なので、例えば1Kバイトは実際には1024バイトになっています。

■ 文字コード

‘0’と‘1’とによるデータで文字を表すには、ビットの並びと文字とを対応付ける「文字コード」が必要になります。

- ・ASCIIコード：英数
- ・JISコード：
- ・シフトJISコード：
- ・EUC-JP：
- ・Unicode：世界の主要な言語をひとつの体系にまとめようとした文字コード。

■ その他 (情報化社会に関連した用語)

- ・EC (Electronic Commerce、電子商取引)：
- ・SOHO (Small Office- Home Office)：
- ・モバイルコンピューティング：
- ・PDA (Personal Digital Assistant、携帯情報端末)：スケジュールや住所録、メモなどの情報を携帯し、